





## 2019年3月期 決算説明会

第2四半期

2018年10月31日 NECネッツエスアイ

(銘柄略称: NESIC 証券コード: 1973)

代表取締役執行役員社長 牛島 祐之

目次

- 1. 上期実績概要
- 2. 通期業績見通し

## 1. 上期実績概要

2. 通期業績見通し



#### 2019年3月期 上期 業績サマリー

© NEC Networks & System Integration Corporation 2018

## 受注高、売上高、利益ともに前年同期比増加を達成

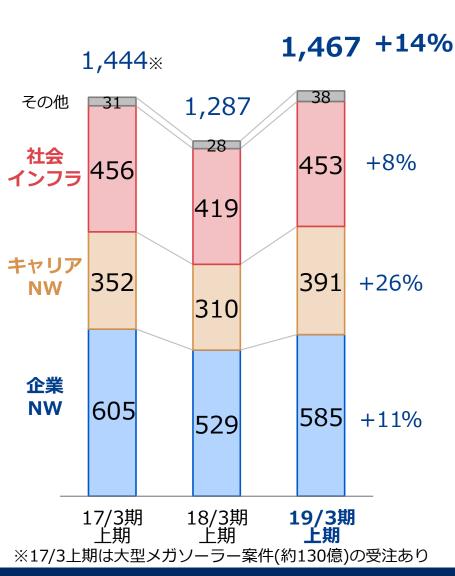
- 受注高は、一般企業向け拡大や海外大型案件受注により大幅伸長
- 営業利益は、成長費用·1Q不採算増加も、増益を達成

(単位:億円)

	18年3月期 上期	19年3月期 上期	前年同期 差/比	上期予想値 (7月31日)
受 注 高	1,287	1,467	+14%	1,400
売 上 高	1,199	1,225	+2%	1,240
売 上 総 利 益 率	15.9%	15.9%	0.0pt	-
営 業 利 益	25	26	+1	20
(営業利益率)	(2.1%)	(2.1%)	0.0pt	(1.6%)
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	16	19	+3	13
(四半期純利益率)	(1.3%)	(1.6%)	+0.3pt	(1.0%)
フリー・キャッシュ・フロー	117	115	△2	

#### 2019年3月期 上期 セグメント別受注高

(単位:億円)



## 企業ネットワーク

- 働き方改革関連分野が堅調 ~オフィス見学者数 前年同期比 +79%
- ●金融業向けPJが上期に集中

## キャリアネットワーク

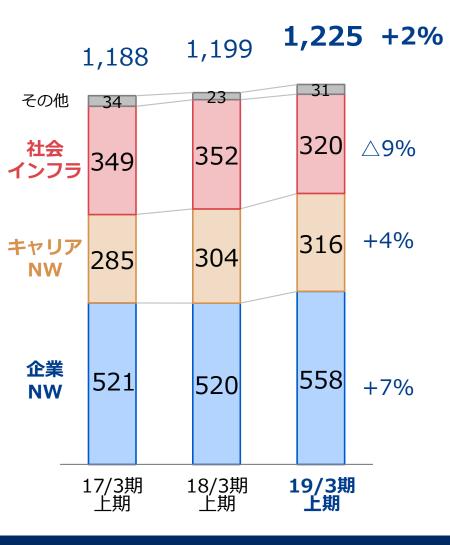
- ●ホテル等大型PJ獲得により 非キャリアが拡大
- 通信事業者向けも拡大

## 社会インフラ

- ●海外事業が拡大 ~大型案件を獲得2件:約100億円
- ●国内事業は一部期ズレ、 消防指令台システム投資が端境期

#### 2019年3月期 上期 セグメント別売上高

(単位:億円)



## 企業ネットワーク

●働き方改革関連分野が継続拡大 ∼EmpoweredOffice売上高 +9%

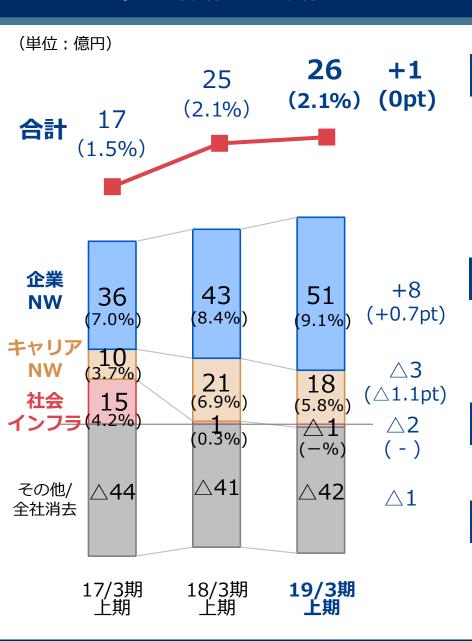
## キャリアネットワーク

●非キャリア中心に堅調に推移

## 社会インフラ

- ●メガソーラー(土木造成)や海外 が減少
- ●放送・CATVは拡大

#### 2019年3月期 上期 セグメント別営業利益



## 企業ネットワーク

- ●増収および売上MIX改善、原価低減 により増益
- ●成長費用は計画通り進捗 - DX技術(クラウド,RPA,AI)

## キャリアネットワーク

●原価率悪化および成長費用により減益一新事業立上げ、基地局新会社設立等

## 社会インフラ

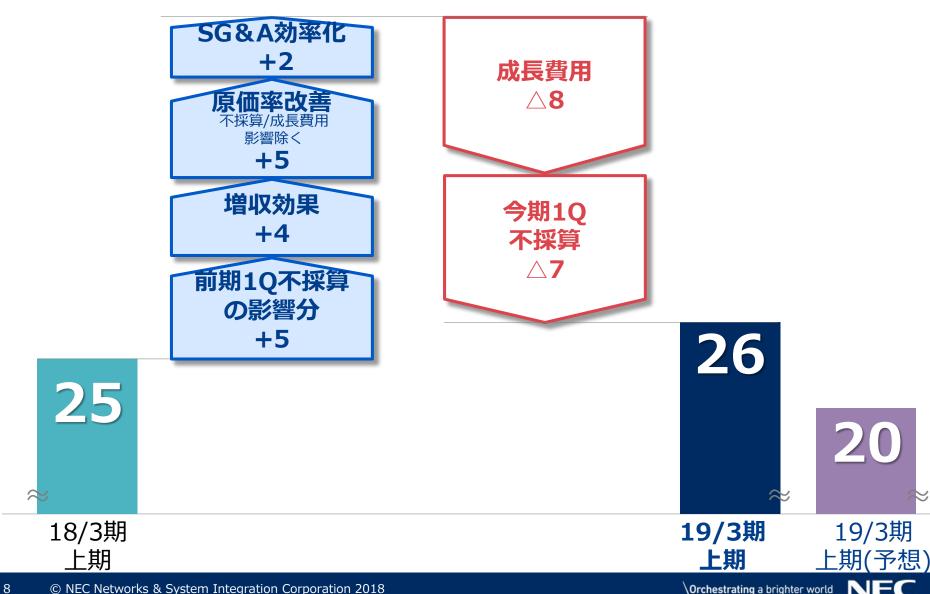
●不採算増加(1Q)により減益

## その他

- ●成長費用\* あるもスタッフ費用効率化 等により前年並み
  - ※情報化投資

#### 営業利益 前年増減要因

(単位:億円)



## 2019年3月期 上期の成果(まとめ)

## 成長への種まきが成果に(受注大幅増)

: 働き方改革関連分野の伸長 ✓ 企業NW

✓ キャリアNW : ホテル等非キャリア分野の拡大

✓ 社会インフラ :海外事業の拡大

## 成長投資の着実な実行

- ✓ DX技術(クラウド、RPA、AI等)活用
- ✓ KDDIとの合弁会社設立
- ✓ ベンチャー投資を積極的に実施(CVC:1月設立後、4件)

※CVC: コーポレートベンチャーキャピタル

## 収益力の強化が進展

✓ 成長費用・不採算増加を吸収し、増益および予想値過達

1. 上期実績概要

## 2. 通期業績見通し

#### 2019年3月期 通期 業績予想

## 上期進捗は良好も、下期マクロ環境の不透明さ を鑑み期初予想を据え置く

● 受注高:新規メガソーラーを見込みから除外し、期初予想変更なし (メガソーラー影響除く:前年比+10%)

(単位:億円)

	18年3月期 実績	19年3月期 予想	前期差/比
受 注 高	2,878	2,900	+1%
売 上 高	2,679	2,800	+5%
営 業 利 益	111	115	+4
(営業利益率)	(4.1%)	(4.1%)	0.0pt
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	74	75	+1
(当期純利益率)	(2.7%)	(2.7%)	0.0pt

(予想値は2018年10月30日現在のものです)



## 強くて魅力的な会社の実現に向けた基礎固めの年

## No.1、Only 1事業の創出

- 最先端技術領域の事業強化
  - ・DX技術(AI・IoT・RPA等)積極活用
  - ・CVC活用による新事業の創出加速
- ●パートナー連携によるキャリアNW事業の拡大
  - ・基地局関連事業、LPWA事業など

## プロジェクトマネジメントカの強化

\Orchestrating a brighter world

12

#### 下期重点施策:企業ネットワーク事業

## 最先端技術を活用してイノベーションを創発する働き方へ

いつでも、どこでもコミュニケーション



バーチャルな交わりを創出



リアルな交わりを創出



組織や場所・時間、企業の枠を越えて共に働く「共創ワーク」を実践

【新サービスの創出】

共創プラットフォーム

情報/ナレッジ共有

残業管理システム

定型業務自動化

\_\_\_ パートナーとの協業







DX技術



自動ヘルプデスク







AI IoT Mobility Cloud

#### 下期重点施策:企業ネットワーク事業

## 堅調な市場/ニーズの取込み

#### 一般企業向け受注高

上期 +22% 前年同期比

#### 当社オフィス見学者

上期 +79% 前年同期比

#### 映像系ソリューション

**ZOOM** 150社超

#### ▶ 下期もICT活用領域は堅調さを見込む



コミュニケーション・コラボレーション、働き方・働く場の改革 所有から利用/BPOへのシフト、 セキュリティ、自動化、デジタル化

## **■DXビジネスの具体化・商用化**

- ●社内実証の加速
  - ・企業力強化に効果的な技術・モデルの検証、実用化を推進



- ・テレワーク/フリーアドレス環境下における 勤怠・業務管理、社員活動状況の可視化、コミュニケーションロス撲滅
- ・先進技術/ツール活用による業務プロセスの自動化・省力化
- ●パートナー協業・アライアンス、投資の加速

#### 下期重点施策:キャリアネットワーク事業

## ▮パートナー連携による事業拡大

#### **KDDI**

#### モバイルインフラ建設に関する合弁会社を設立



[事業内容] 基地局建設、エリア設計、固定通信関連

置局設計から工事までワンストップで提供し、 KDDI様向けビジネスを強化

#### ソニーネットワークコミュニケーションズ ナ オリックス

#### SONYが新たに参入するLPWA事業へ共同事業者として参画

[事業内容] 共同事業者として、パートナー企業やユーザー に対し通信サービスの販売、サポートを担当

ELTRES™

SONY's LPWA規格 正式名称

急成長が見込めるLPWAに事業者として参画し、 回線収益、IoT関連のSI・保守サービスを拡大

#### SONY LPWA事業への参画

#### LPWAとは

LPWA: Low Power Wide Areaの略

従来の無線NWと比べ、低コスト・低消費電力など、 IoTに最適な広域ネットワーク技術

→ ネットワーク未接続分野(潜在市場)へ適用が進む

## ■ 世界のLPWA市場予想 (出所:平成29年版情報通信白書) 2021年には2016年 の10倍規模へ

18

19

20

#### SONY LPWAの特長

ELTRES™

他のLPWA規格と比べて、

長距離安定通信、高速移動通信、低消費電力に特長 =物流・交通等の移動・トレーサビリティ、船舶位置情報等に強み

#### ■適用サービス例

インフラ監視 車両位置管理 見守り etc

17





#### 当社の役割

ソリューション企画力や事業展開力(営業~SI/保守)でLPWA事業拡大に貢献

#### ELTRES IoTネットワーク共同事業

ソニーネットワークコミュニケーションズ

NWの構築、運用・管理 パートナープログラムの運営 NECネッツエスアイ / オリックス

通信サービスの販売、提供 ユーザーサポート

パートナープログラム(端末、ソリューション、アプリケーション、チャネル)

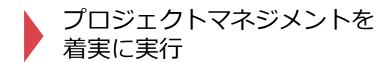




#### 下期重点施策:社会インフラ事業

## 大型プロジェクトの着実な遂行

- 顧客関係強化により、大型PJを獲得(上期:約100億円)
  - ・プラント監視制御・通信システム構築
  - ・シンガポール地下鉄通信システム構築



#### シンガポール地下鉄North Eastライン鉄道通信システム構築

お客様名

シンガポール陸上交通庁 (LTA / Land Transport Authority)

プロジェクト 概要 シンガポールNorth Eastラインにおける

- ①1駅延長に伴う通信システム増設
- ②新規車輌への車載通信システム納入
- ③既存車輌の通信システムの アップグレード&リプレース

完工予定

2023年1月

開業から通信システムを担当。 お客様から高いプロジェクト管 理能力、施工力を評価される



#### 下期重点施策:CVCの活用による新規事業の創出加速

## ■ ベンチャー企業とのオープンイノベーション による新事業創出に向けCVC ファンドを設立

(2018年1月)

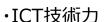
## オープンイノベーション

「非連続なアイデア(ベンチャー)× NESICアセット = 新事業企画」









- •施丁力
- サポートサービス基盤



#### CVC設立後、積極的に投資を実施

## 2018年4月 Boomtown Network, Inc 北米

オムニチャネル対応コンタクトセンターと、シェアリングエコノミーの 概念を取り入れたサポート網で次世代サポートサービスを展開する企業

当社サポートサービス事業の革新 狙い

## 7月 Savioke, Inc. 北米

ホテル向け自律搬送ロボットを展開する企業

新市場へのロボティクス展開の加速

## 9月 株・インターメディア研究所 日本

スマートフォンのタッチパネルで読み取り可能な静電容量 コード技術(特許)の世界展開を目指す電気通信大学発ベンチャー

高度な静電容量技術を活用した新認証サービスの創出

## 10月 株ALE

世界初の「人工流れ星」を実現する衛星の 開発を目指す宇宙ベンチャー

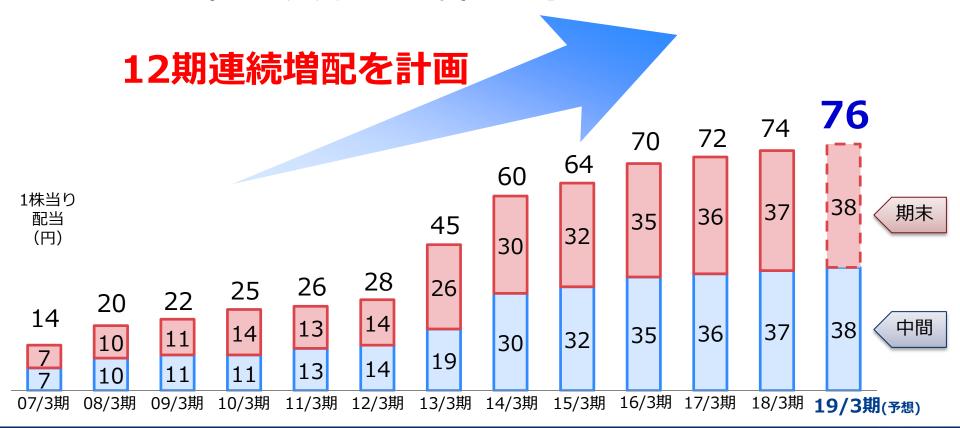
民間衛星運用サービス事業化の推進





## 期初計画どおり、38円/株の中間配当を実施

- ●期末配当計画も変更なし
- ●DOE(自己資本配当率)を考慮



# 強くて魅力的な会社へ



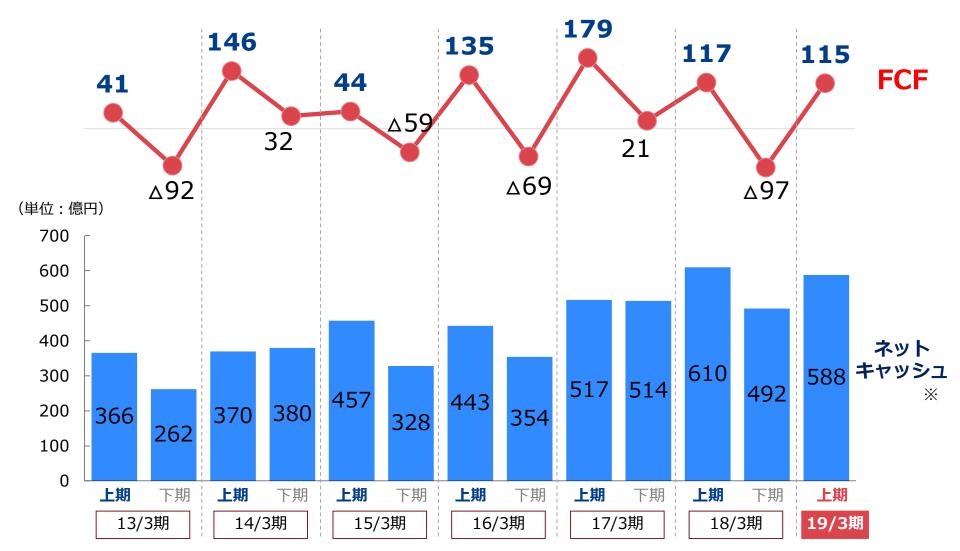
## (参考)2019年3月期 上期(18年9月末) バランスシート

(単位:億円)

		18年3月末	18年9月末	増減
	現金及び現金同等物	573	664	91
	受取手形及び売掛金	1,044	829	△215
	たな卸資産	82	126	44
	その他流動資産	53	54	1
流動資産	合計	1,752	1,674	△78
固定資産合計		324	330	6
資産合計	資産合計		2,004	△72
	支払手形及び買掛金	403	325	△78
	借入金	81	76	△5
	その他負債	575	580	5
負債合計		1,059	982	△77
	株主資本合計	1,039	1,039	1
	その他の包括利益累計額	△44	△42	2
	非支配株主持分	23	25	2
純資産合	計	1,017	1,022	5
負債純資	負債純資産合計		2,004	△72
自己資本	<b>工</b> 比率	47.9%	49.8%	+1.9pt

## (参考)2019年3月期 上期 キャッシュフロー

(単位:億円)



※ネットキャッシュ=現金および現金同等物(含む有価証券) - 借入金

\Orchestrating a brighter world

#### 本資料ついてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定 的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実 現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となり うることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情 勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競 争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

# 明日のコミュニケーションをデザインする

NECネッツエスアイは、お客様の目線に立った これからのコミュニケーションをデザインする会社 としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

nesic

検索

# \Orchestrating a brighter world



NECネッツエスアイ

www.nesic.co.jp